

旬のトマトで夏を乗り切る 西友、期間限定で“トマトフェア”を開催

ー全10種のトマトを使用した惣菜メニューを販売ー

合同会社西友では、夏に旬を迎えるトマトを使用した商品を拡充し、6月19日（木）から7月2日（水）までの期間限定*で、関東の西友155店舗にて“トマトフェア”として販売いたします。

桃太郎トマトのマリネ 246円

彩り野菜のトマトサラダ 189円

トマトジュレのサラダ 284円

ミニトマトとモッツァレラのサラダ 246円

夏野菜と真イカのマリネ 284円

西友では、期間中、新商品を中心にトマトを使用した計10種の惣菜メニューを、専用シールを貼付して売場でアピールします。6月～9月に旬を迎えるトマトは、赤い色素に含まれるリコピンの抗酸化作用が紫外線対策に有用とされるほか、他の食材に比べ多く含まれるカリウムが利尿作用を促すことで体の余分な熱を外に出し体温を下げる効果が期待できるとも言われ、日差しが強く暑い夏に特におすすめの食材です。

酸味と甘みのバランスが絶妙な「桃太郎トマト」を丸ごと使用した『桃太郎トマトのマリネ』（246円）や、新感覚の組み合わせを提案した『ミニトマトとモッツァレラのサラダ』（246円）など、素材感や見た目にもこだわった商品を含むラインナップを低価格で展開することで、コンビニエンスストアのご利用が多い若い世代など、新規のお客様の獲得を狙います。

西友・若菜では、今年2月、毎年その時期に需要が高まる“たまご”を使用した惣菜メニューにフォーカスし販売を強化したところ、たまごメニュー関連の売上が約10%アップ。今後も季節に合わせたフェアや旬の食材にフォーカスをあてたフェアを実施することで、好調の惣菜カテゴリーのさらなる売上拡大を目指してまいります。

【トマトフェア対象商品概要】

*商品により販売期間が異なります
*店舗により取扱いが異なります。

【株式会社若菜の概要】

本社所在地：埼玉県川越市下赤坂1795-1

創業：1986年12月20日

株主：合同会社西友100%

役員：代表取締役社長 中村真紀

事業内容：惣菜商品の製造・販売

店舗数：西友店内370店/西友全店舗数373店舗、惣菜専門店63店

工場所在地：9ヶ所ー札幌、宮城（仙台）、埼玉（川越・北関東）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡・広川）

この件に関するお問い合わせ：合同会社西友 企業コミュニケーション部広報室 03-3598-7760